

平成30年10月

九州各県建設業協会 会員各位

九州地方整備局
企画部 技術管理課長

建設発生土の官民有効利用マッチングシステムの活用について（お願い）

貴協会の会員の皆様には、災害対応等をはじめ日頃より大変お世話になっております。

現在、「建設発生土の官民有効利用マッチングシステム」につきましては、民間工事の建設発生土情報の登録が低迷している状況となっております。

（別添参照：「②官民マッチングの参画方法[解説].pdf」4ページ）

九州地方では特に利活用推進が必要となっている中で、民間工事の建設発生土情報は、各県建設業協会の会員の皆様の活用によるところが大きいと考えているところです。

本システムは、建設発生土の情報をホームページ上で共有する無料のシステムであり、公共機関と利用登録した民間機関の双方で建設発生土情報のやりとりができるものです。

これまでの実績から、公共・民間側双方にコスト削減や工期短縮などの効果が確認できております。

つきましては、マッチングシステムの積極的な利活用を推進するためにも、貴協会の会員の皆様に広くご案内して頂きますとともに、ご活用の程、よろしくお願い申し上げます。

【問合せ先】九州地方整備局

企画部 技術管理課

課長補佐 田平

基準第二係 城山、平野

TEL：092-476-3546

平成30年10月

九州各県建設業協会 会員各位

国土交通省総合政策局
公共事業企画調整課
環境・リサイクル企画室

建設発生土の官民有効利用マッチングシステムについて（ご案内）

貴会員の皆様におかれましては、日頃より建設リサイクル行政の推進等に格別のご理解、ご協力を賜りまして厚く御礼申し上げます。

国土交通省では、公共工事と民間工事の間で建設発生土を有効利用することを目的に、平成27年6月より『建設発生土の官民有効利用マッチングシステム』（以下、システムという）を運用しております。

本システムは、建設発生土の情報をホームページ上で共有するシステムで、公共機関と利用登録した民間機関の双方で建設発生土をやりとりすることができます。これまでのマッチング実績では、公共側、民間側双方にコスト削減や工期短縮などの効果が確認できております。

今般、これまでの実績や関係機関等へのヒアリングを元に、官民マッチングを進める上で必要となる手続きや協定書の記載事項等をまとめた『建設発生土の官民有効利用マッチング運用マニュアル（案）』（以下、『運用マニュアル』という）を作成しました。『運用マニュアル』は、下記の『建設発生土の官民有効利用マッチングシステムホームページ』でご覧いただけますので、御一読頂き、本システムへの利用登録と積極的なシステムの活用についてのご検討をお願い致します。

なお、本システムや運用マニュアル等についてのお問い合わせ先は、下記のとおりです。ご質問等があれば、ご連絡ください。

■建設発生土の官民有効利用マッチングシステムホームページ

<http://matching.recycle.jacic.or.jp/index.html>

■運用マニュアルに関するお問い合わせ先

国土交通省総合政策局公共事業企画調整課環境・リサイクル企画室施工環境係

TEL: (03)5253-8111 FAX: (03)5253-1551

■システムに関するお問い合わせ先

一般社団法人日本建設情報総合センター 建設副産物センター

TEL: (03)3505-0416 FAX: (03)3505-0520

AM9:30~PM5:30（土・日・祝を除く）